

平成29年9月定例県議会における答弁要旨

さる9月26日に行われました定例県議会(本会議)での一般質問の答弁をご報告します。



DASH! SHOICHI!!! 京葉線の機能強化について

うすい正一 <質問>

海浜幕張駅の利用者数は着実に増加し、今後も増加することが予想される。しかしながら、利用客が多いにも関わらず、改札口が一箇所しか無いという駅の構造上、朝夕の通勤・通学ラッシュの時間帯や幕張メッセの大規模イベント開催時は大変混雑し、利用客が改札口に集中して人の流れが滞る。その影響により、滞留が階段やホームにまで生じている状態にある。

海浜幕張駅の混雑緩和や安全対策のため、改札口の増設やホームドアの設置など、駅施設の整備が必要と考えるがどうか。

遠山総合企画部長答弁(要旨)

海浜幕張駅は、改札口が1か所のため、通勤・通学時間帯や周辺でのイベント開催時には、ホームから階段や改札口までの動線に人の滞留が生じている。こうした状況を抜本的に解決するためには、改札口及びホームから改札口への階段の増設などが必要で、また、混雑時はホームにも人が集中していることから、安全対策として、ホームドアの整備も必要。このため、県では、これまでJRに対し、施設整備を要望してきたが、今後も千葉市など関係団体と連携し、一刻も早く改善を図るよう強く働きかけて行く。



JR海浜幕張駅改札口



JR海浜幕張駅ホーム

うすい正一 <質問>

武蔵野線の海浜幕張駅発着列車の増便について、JR東日本に働きかけていくべきと思うがどうか。

遠山総合企画部長答弁(要旨)

武蔵野線の海浜幕張駅発着列車の増便については、海浜幕張駅から県北西部や埼玉方面へのさらなるアクセスの向上につながると考えている。JR東日本によると、今後の列車の増便については、利用状況の推移を注視のうえ判断していきたいとのこと。県としては、東京オリンピック・パラリンピックの開催などを見据え、早期実現に向け、沿線市など関係団体と連携しながら、JRに対して、粘り強く要望して行く。

うすい正一 <要望>

・京葉線・武蔵野線の蘇我駅への運行区間延伸についても、検見川浜以東の沿線住民などの利便性向上を図るべく、実現に向けて取り組んで頂けるように強く要望する。

・京葉線に関しては、りんかい線との相互直通運転の早期実現に向け、国土交通省や鉄道事業者に対し、積極的に働きかけを行うよう、強く要望する。

・ホームドアや改札口の増設については、車椅子の方が、パラリンピックでは特にたくさんいらっしゃる。海浜幕張駅を使うことが予想されるので、事業者にも早急に働きかけていただくとともに、バス事業者とも連携しながら、海浜幕張駅の混雑緩和策をお願いしたい。また、若葉住宅地区の開業に合わせた改札口の恒常的な増設もお願いしたい。

DASH! SHOICHI!!! 看取りについて

うすい正一 <質問>

国が行った調査によれば、「自宅が最期を迎えたい。」と回答した人の割合が約55%で半数を超えている。また平成26年の県のインターネット調査でも、最期を迎えたい場所はどこかの間に、「自宅」および「介護保険施設」を合わせた日頃の生活環境と答えた人の割合は46%となっている。一方で「分からない」と回答した人も20%にのぼる。こうした結果を踏まえ、多くの県民の希望を叶えるためには、自宅や介護保険施設において、看取りを推進していくことは大変重要な取り組みと考える。県は、自宅等での看取りの推進についてどのように取り組んできたのか。

岡田保健医療担当部長答弁

県民の方々に、人生の終わりの時期における自分らしい生き方を考えていただくことは、大変重要であると認識している。そのため、県では、平成25年度に、啓発のためのDVDを作成し、その貸し出しや県ホームページへの掲載により県民への啓発を行ってきた。平成26年度から28年度までの間、貸出しにより1,012人、ホームページの閲覧により9,325人の方にDVDを視聴していただいている。

ご意見・ご要望、県の施策に対するご質問をお寄せください!

議会や委員会で取り上げてほしい事項がありましたら、FAXまたはメールにてお寄せください。議会・委員会での質問や要望は県の事業に係るものとさせていただきます。その他、国や市に対するご要望・陳情も、お寄せください。すべてのご意見に返答は致しかねますが、皆様からのお声には白井本人が必ず目を通しています。

うすい正一 事務所 FAX:043-244-2200

〒261-0004 千葉県美浜区高洲1-9-7-2 Email:usui@shoichi.info TEL 043-244-0033 ※必ずお名前とご連絡先をご記入下さい。



Facebookにて日々の活動を更新しています。 ホームページ:www.shoichi.info モバイルサイト:www.shoichi.info/m



DASH! SHOICHI!!! 千葉リハビリテーションセンターについて

うすい正一 <質問>

千葉リハビリテーションセンターは、医療と福祉を行う総合リハビリテーションセンターで、本県の保健・医療分野において重要な役割を果たしている。同センターの施設・設備の老朽化は著しく、施設の修繕にかかった経費をみると、平成28年度の実績で、県が負担すべき一件100万円以上の修繕が約4,536万円、管理者が負担するとして一件100万円未満の修繕が約4,654万円、と修繕だけで年間計9,190万円となっており、快適で清潔なアメニティの提供を行うためにも、一刻も早い建て替えが必要だと考える。センターの老朽化に対する県の認識はどうか。

飯田健康福祉部長答弁(要旨)

千葉リハビリテーションセンターは、開設から既に36年余りが経過しており、施設・設備の老朽化は進んでいる。増加する県民ニーズに応えるためには、高度な医療的ケアが必要な利用者のための居室環境の整備や、個々の障害の状態に対応したリハビリ訓練室の充実など、機能強化が必要であると認識している。



居住棟室内



居住棟廊下



中央棟1階・成人療養室(341㎡の室内に最大時には65名程度が使用する。)



うすい正一 <質問>

早急に建て替えを行う必要があると思うが、今後どのように整備を進めていくのか。

森田健作知事答弁

千葉リハビリテーションセンターについては、現在策定中の千葉県県有建物長寿命化計画を踏まえ、県立施設としての機能・役割を、十分に果たすることができるよう、整備を進める必要があると考えている。このため、今後、整備方針について、関係機関や有識者等の意見を聞くとともに、センターの多くの利用者が通学する特別支援学校とも調整を図りながら検討を行い、県民ニーズに対応できる施設の整備に取り組んで行く。

平成28年5月 配管腐食が原因で水漏れが発生

居住棟2階2C棟にて



天井からの水漏れの様子



多数の職員が対応している様子

うすい正一 <要望>

袖ヶ浦特別支援学校やこども病院と千葉リハビリテーションセンターは密接な関係にあるので、教育庁、こども病院等、関係機関と調整し、早急に建て替えの検討を始めるよう要望する。

うすい正一 <質問>

今後、看取りについて効果的な啓発活動を行う必要があると思うがどうか。

岡田保健医療担当部長答弁

より多くの県民の方々に終末期における生き方を考えていただくためには、行政だけでなく、医療や介護従事者などの協力を得て、幅広く啓発活動を進めていくことが効果的。そのため、県では、本年度から、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、介護支援専門員協議会などの様々な団体が連携して、イベントの開催、啓発物資の作成・配布や関係者自ら啓発活動を行う取組に助成をすることとしている。今後とも、関係団体と連携を図りながら、県民に対する啓発活動を進めて行く。



DVD「最期まで自分らしく生きる」貸出に関する問い合わせ先 千葉県健康福祉部健康福祉政策課 医療・介護連携室 電話:043-223-2608

# DASH! SHOICHI!! 県営住宅について

## うすい正一 <質問>

県営住宅に居住する外国人によるトラブルが後を絶たないとのことである。県営住宅に入居している世帯のうち、外国人を世帯主としている数は、5年前と比べて、県全体ではどのように推移しているのか。また、特に外国人が多い美浜区全体ではどうか。

## 行方都市整備局長答弁

平成24年3月末における県営住宅の外国人世帯数は656世帯で、その割合は3.6%であった。平成29年7月末現在では810世帯で、その割合は4.7%であり、5年間で世帯数が約1.2倍となっている。また、美浜区内における県営住宅の外国人世帯数は、平成24年3月末で、250世帯で、その割合は13.4%でした。平成29年7月末現在では、288世帯で、その割合は16.0%であり、5年間で世帯数が約1.2倍となっている。

## うすい正一 <質問>

外国人居住者とのトラブルの解消に向けて、県ではどのような取組を行っているのか。また、住民の声を踏まえ、今後どのように取り組んでいくのか。

## 行方都市整備局長答弁

外国人の入居に際しては、日本語を理解できる方の同席を求め、居住ルールを説明し、外国語によるすまいのしおりを配付するなど、トラブルの防止に努めているほか、具体的な苦情が寄せられた場合には、その都度、改善の指導を行っている。また、同様の問題を抱えている千葉市や、外国人の居住が多い団地自治会などと、文化の違いなどに伴う諸問題について、意見交換等を行っている。今後とも、日本の生活に慣れた外国人居住者に自治会活動への参加を働きかけるなど、県、千葉市、住宅の管理を委託している住宅供給公社及び自治会と連携して、外国人居住者とのトラブル解消に向けて取り組んで行く。

## 県営住宅 外国人の当選状況

美浜区内 県営住宅	区分	平成29年4月募集	平成29年7月募集
A	当選者数	-	3
	うち外国人	-	1
B	当選者数	2	1
	うち外国人	0	0
C	当選者数	-	4
	うち外国人	-	3
D	当選者数	2	6
	うち外国人	1	4
E	当選者数	4	2
	うち外国人	2	2
F	当選者数	6	3
	うち外国人	2	0
その他	当選者数	5	6
	うち外国人	0	0
美浜区計	当選者数	19	25
	うち外国人	(26.3%) 5	(40.0%) 10
	うち中国人	5	10
県営住宅全体	当選者数	208	221
	うち外国人	(10.1%) 21	(11.3%) 25
	うち中国人	8	15

※( )内は当選者数に占める割合



## うすい正一 <質問>

外国人のうち、特にトラブルの多い中国人に対応するため、住宅供給公社に北京語を話せる職員を置くべきと考えるがどうか。

## 行方都市整備局長答弁

外国人居住者とのトラブル解消に向けて、今後は、翻訳サービスの活用など、他県での先進事例を参考にしながら、どのような方策が効果的であるか検討して行く。

## 県営住宅 外国人の入居状況

美浜区内県営住宅	区分	平成29年度(7月末現在)
A	管理戸数	108
	入居戸数	98
	うち外国人	16
	割合	16.3%
B	管理戸数	150
	入居戸数	141
	うち外国人	33
	割合	23.4%
C	管理戸数	88
	入居戸数	77
	うち外国人	13
	割合	16.9%
D	管理戸数	188
	入居戸数	166
	うち外国人	51
	割合	30.7%
E	管理戸数	240
	入居戸数	225
	うち外国人	81
	割合	36.0%
F	管理戸数	330
	入居戸数	317
	うち外国人	32
	割合	10.1%
その他	管理戸数	828
	入居戸数	771
	うち外国人	62
	割合	23.3%
美浜区計	管理戸数	1,932
	入居戸数	1,795
	うち外国人	288
	割合	16.0%
県営住宅全体	管理戸数	19,481
	入居戸数	17,076
	うち外国人	810
	割合	4.7%

# DASH! SHOICHI!! 県立幕張海浜公園について

## うすい正一 <質問>

(仮称)JFAナショナルフットボールセンターの設置に向けた進捗状況はどうか。

## 森田健作知事答弁

県と公益財団法人日本サッカー協会にて施設設置に向けた基本協定締結後、県、千葉市、協会の三者で、(仮称)JFAナショナルフットボールセンターの具体的な施設の内容等についての協議や、地元企業、住民の皆様との意見交換を重ねて来た。9月に開催された協会の理事会において、設計施工者を決定したとの連絡があり、これにより、フットボールセンターの施設の内容が明らかとなって行くことから、幕張海浜公園での施設設置に弾みがつくものと期待している。今後もフットボールセンターが、子供たちの夢を大きく育む施設となり、幕張の新しい顔の一つとして、2020年東京オリンピック・パラリンピックまでに供用開始されるよう、関係者と連携し、取り組んで行く。

## うすい正一 <要望>

今まで幕張海浜公園にて様々なイベントが行われて来て、公園の活性化に貢献してきた。建設中、建設後も、こうしたイベントが継続して開催できるように工事や工期などに工夫をお願いしたい。

## うすい正一 <質問>

千葉市からの移管要望への対応状況はどうか。

## 行方都市整備局長答弁

県立幕張海浜公園は7つのブロックで構成された面積約70ヘクタールの広域公園であり、千葉市から公園全体の移管要望を受けている。移管要望の検討にあたっては、県民の利便性を第一に考え、千葉市との検討会議を設置し、これまでに公園の現状を共有するとともに、千葉市が考える公園の将来ビジョン等を求めながら、公園全体の課題・問題点の整理を進めているところ。この検討会議の中で、公園海側ブロックは、県、千葉市、公益財団法人日本サッカー協会3者による、(仮称)JFAナショナルフットボールセンター等の設置についての協議を継続して行っていくことを確認している。今後も、引き続き、千葉市から具体的な要望内容を確認する等、課題等の整理を進めて行く。

## JFAフットボールセンターのイメージ図



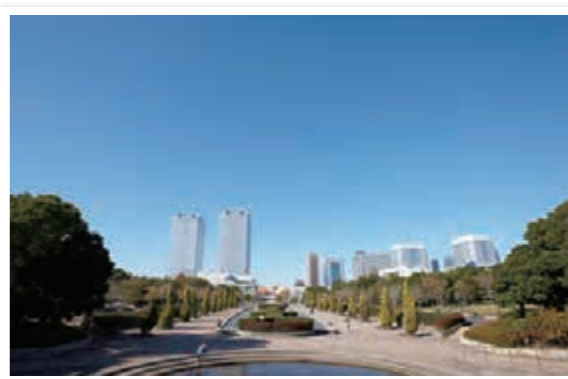
イメージ図作成: 臼井正一

## うすい正一 <質問>

にぎわいの広場の噴水施設の改修についてどのように考えているか。

## 行方都市整備局長答弁

にぎわいの広場の噴水施設は、海浜幕張駅に近接した幕張海浜公園Bブロックに位置しているが、老朽化により、停止している。噴水施設停止後、公園利用者から復旧を求める意見が寄せられているが、施設の調査を行ったところ、噴水池の漏水や機械設備の更新時期を迎えたことなどにより、大規模な改修が必要な状況となっている。このため、今後、噴水施設については、公園利用者等の意見も踏まえながら、県民の皆さまの憩いの場や公園の顔としてふさわしい施設となるよう、検討して行く。



県立幕張海浜公園  
にぎわいの広場・噴水



大芝生広場

## うすい正一 <質問>

幕張海浜公園内で確認されたセアカゴケグモへの公園管理者としての対応状況はどうか。

## 行方都市整備局長答弁

セアカゴケグモは、側溝の内部などを生息場所としており、公園内では、海側ブロックの排水溝で、昨年初めて確認された。先月、同じ箇所を調査したところ、約50匹が確認され、直ちに駆除するとともに周辺箇所の調査及び殺虫剤散布を3回実施した。また、公園の日常管理においては、山側ブロックを含めた公園全域で、利用者への注意喚起の掲示を行うとともに、パトロールに努めていて、その後、公園内ではセアカゴケグモは確認されていない。今後も、日常管理の強化を行い、セアカゴケグモが発見された場合は直ちに駆除するなど、引き続き、公園利用者の安全確保に努めて行く。

## うすい正一プロフィール

- ◆千葉生まれ ◆青い鳥幼稚園
- ◆株式会社オリエンタルランド勤務
- ◆父 元衆議院議員白井日出男のもとで政治を学ぶ
- ◆市立検見川小学校、花園中学校卒業
- ◆平成15年4月県議会議員初当選(現在四期)
- ◆市川高校(市川学園)卒業
- ◆衆院選にチャレンジし94,820票頂くも次点。
- ◆日本大学文理学部卒業
- ◆英国オックスフォードアカデミー修了
- ◆商工労働企業常任委員長・文教常任委員長歴任
- ◆ちば自民党青年部長・青年局長歴任
- ◇趣味 スポーツ(野球・サッカー・柔道二段)
- ◇妻、1男、2女と高洲在住



DASH! SHOICHI!!